



## 血管迷走神経性失神について

時々、失神をする方に会いますので、失神について書こうと思います。

「しっしん」というと、私たちは「短い時間の意識消失」と「皮膚にできたブツブツ」の二通りを思い浮かべますが、ここでは前者について述べます。

今回書くのは血管迷走神経性失神という、名前は難しい失神です。神経心臓性失神・神経調節性失神・迷走神経反射などと呼ばれることもあります。どれも名前が難しいですが、実際にはありふれており、よく痛みやストレスに伴って起きる失神です。意識消失に先立って、暖かさや吐き気を感じて気が遠くなるという感覚があり、脱力と発汗が同時に起きることもあります。よくない知らせや気が動転するような状況、また病院内で痛みを伴う処置など、何かストレスになることを予測すると、まず交感神経系が緊張し、それに伴い脈拍数が増加し、血圧が上昇します。ストレスになる出来事が起こった直後またはその最中に、交感神経系の緊張が急激に低下したり、副交感神経系の機能が急激に高まったりすることで、末梢血管が拡張したり徐脈（脈が遅くなること）になったりして血圧が低下し、姿勢が保持できなくなり転倒し意識を失います。

体が水平な姿勢になると、数秒以内に皮膚の色や脈拍は正常になり、意識を回復します。意識消失の後に短い時間の徐脈や数回のけいれんが起きることはありますが、それらの症状が続くことはありません。通常は30秒以内に自然に回復し、後遺症はなく、気絶するまでの出来事を思い出すことができます。

この失神は頻度が多いですが、私たちとしては他の要因による失神ではないかということが気になります。院内で起こったものであれば状況がわかりやすいのですが、他の場所で起きたものであれば話を聞いた上で血液検査や心電図などの検査を行うことがあります。

## 住民福祉課から

### 佐井村斎場の指定管理者を募集します！

#### 【対象施設】

佐井村斎場「蓮精苑」

#### 【募集期間】

10月10日(水)から11月21日(水)まで

#### 【指定期間】

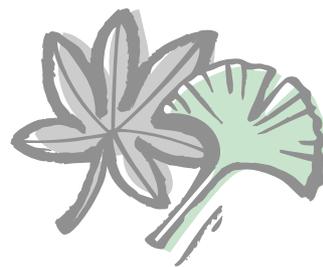
平成25年4月1日から平成30年3月31日まで(5年間予定)

#### 【募集要項などの配布】

募集要項などは10月10日から配布しますので、必要な方はご来庁ください。

また、佐井村ホームページ(<http://www.sai.e-shimokita.jp>)からもダウンロードができます。なお、郵便での発送は行いません。

【お問合せ】住民・環境部門 担当：品田



村県民税(3期)、固定資産税(3期)、介護保険料(3期)の納期は、

# 10月31日(水)

です。忘れずに納入しましょう！

※諸事情により、納期ごとの支払いが困難な方は、分割による支払いも可能です。

お気軽に住民福祉課 税務・国保部門までご相談ください。